

# 商工奥州

OSHU CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY



2025 February Vol.191

令和7年2月15日発行(毎月15日発行)

CONTENTS

- P2 新春講演会・新年交賀会
- P3 奥州市景気動向調査「臨時調査」
- P4 支所情報(江刺)
- P5 トレンド通信「第二段階に入った世界遺産『熊野古道』のインバウンド戦略」
- P6~7 市長要望「雇用確保対策について」～奥州市の回答～
- P8 「確定申告」は奥州商工会議所にご相談下さい
- P8 魂に響く書/生命共済制度配当金振込のお知らせ
- P8 3月の定期相談日

発行 / 奥州商工会議所  
 〒023-0818 岩手県奥州市水沢東町4  
 Tel.0197-24-3141 Fax.0197-24-3148  
 URL.http://www.oshucci.com/  
 E-mail.info@oshucci.com  
 印刷 / 株式会社正和印刷



最後の全日本農はだてのつどい

この会報は『電子版』でもご覧いただけます。(ホームページ <http://www.oshucci.com/>)

奥州商工会議所  
 本所・支所  
 所在地・連絡先

本所	〒023-0818 奥州市水沢東町4(水沢商工会館4階)	Tel. 24-3141 Fax. 24-3148
江刺支所	〒023-1111 奥州市江刺大通り3-14	Tel. 35-2514 Fax. 35-2506
胆沢支所	〒023-0403 奥州市胆沢若柳字相馬檀144	Tel. 46-3131 Fax. 46-3133
衣川支所	〒029-4332 奥州市衣川古戸403-6	Tel. 52-3518 Fax. 52-3199

奥州商工会議所  
 ホームページ  
 QRコード



# 「日本と世界 2025年の政治・経済の展望」

奥州商工会議所の新春講演会を1月22日（水）プラザイン水沢にて開催いたしました。

当日は約160名が聴講に訪れる中、講師に共同通信編集委員の太田昌克氏をお招きし、「日本と世界2025年の政治・経済の展望」と題してご講演いただきました。

太田氏は、早稲田大学政治経済学部を卒業後、共同通信へ入社し広島支局や外信部、政治部、ワシントン支局を経て2009年より現職に着任。現在は報道番組のコメンテーターや早稲田大学客員教授、長崎大学客員教授を務めるなど、多岐にわたりご活躍されております。

はじめに、2024年は稀に見る選挙イヤーだったとし、少なくとも64カ国で国政レベルの選挙が行われたことと主要国の選挙について振り返り、「現職受難の1年」であったと解説。

アメリカ大統領選とトランプ大勝について、自ら政権関係者への取材で得た情報を交えながら、「バイデン氏の撤退がもっと早ければ、今回の選挙は違う結果になっていたかもしれない」とし、また、「トランプ政権による関税引き上げと移民対策は、インフレが再燃する可能性がある。日米の金利差が縮まらずさらに円安と物価高が続くのでは」と、日本経済にも大きな影響があることを心配した。

最後に、石破政権と今後の日本について、昨年の自民党総裁選と解散総選挙を振り返りながら、「火の手は地方から首都東京へ、裏金問題などで火ダルマとなっている」と述べた。2025年は都議補選と参院選を控えており、「今年前半には衆院の予算通過や訪米、国会会期末など大きなヤマがいくつもある」とし、「石破政権がどのように乗り越えるのかが重要となってくる」と語った。



## 「新年交賀会」を開催

新春講演会終了後、同会場において新春の恒例行事「新年交賀会」を開催いたしました。

今回の開催では、ご来賓、役員・議員、会員合わせて141名が参加し、主催者を代表して鎌田会頭が年頭の挨拶を述べた後、ご来賓の倉成奥州市長、小島岩手県南広域振興局長からご祝辞をいただきました。

その後、菅原奥州市議会議長が乾杯の挨拶を行い、会員相互の親睦を図りました。



包装を通じてより豊かな暮らし  
包装資材の総合メーカー

■段ボール ■包装資材一般 ■美装段ボール ■重量梱包

<https://kamadan.jp>

# 鎌田段ボール工業株式会社

本社工場／奥州市水沢工業団地1-36  
☎0197(24)5185(代) FAX 0197(24)5190

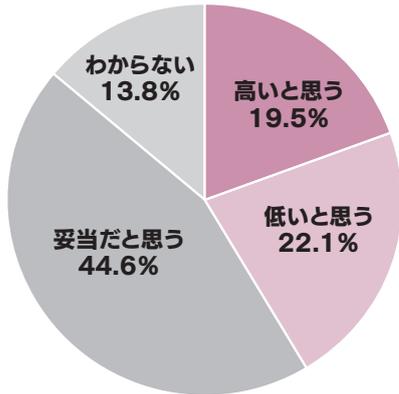
秋田工場／能代市扇田字山下117  
☎0185(58)2711(代) FAX 0185(58)2712

## 奥州市景気動向調査「臨時調査」

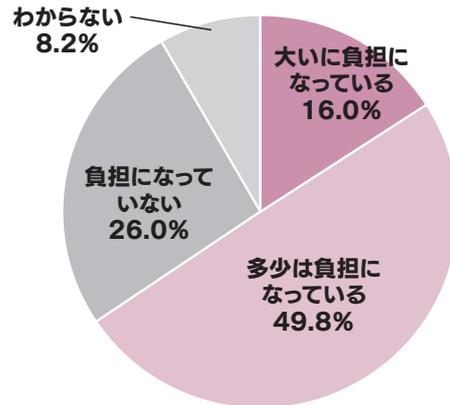
### 【臨時調査】最低賃金について

昨年10月27日から岩手県の最低賃金が「952円（前年比プラス59円）」となったが、この事について最低賃金及び引き上げ額は金額として妥当かどうかを尋ねたところ、業種全体では「高いと思う」が19.5%、「低いと思う」が22.1%、「妥当だと思う」が44.6%、「わからない」が13.8%と回答した。また経営への負担感について尋ねたところ、業種全体では「大いに負担になっている」が16.0%、「多少は負担になっている」が49.8%となり、合わせて65.8%が経営への負担を感じていると回答した。一方で「負担になっていない」と回答したのは業種全体で26.0%あった。

今回の最低賃金及び引き上げ額は金額として妥当だと思いますか(全産業)



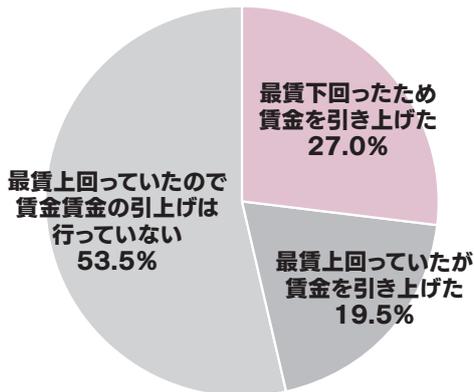
(最低賃金引き上げ)貴社の経営への負担はどう感じますか(全産業)



最低賃金の引き上げに伴い、昨年10月以降賃金を引き上げたかどうかを尋ねたところ、業種全体では「最低賃金を下回ったため賃金を引き上げた」が27.0%、「最低賃金を上回っていたが賃金を引き上げた」が19.5%となり、合わせて46.5%が「賃金を引き上げた」と回答した。一方「最低賃金を上回っていたので賃金の引き上げは行っていない」と回答したのは業種全体で53.5%となった。賃金を引き上げた事業所では「賃金の引上げ分を製品・サービス価格に転嫁する」「設備投資の抑制や人件費以外のコストを見直す」「残業時間やシフト等の労働時間を削減する」等人件費増加への対策を挙げている。

(全体の調査結果詳細は次号掲載)

(最低賃金引き上げ)10月以降貴社では賃金を引き上げましたか(全産業)



賃金引き上げに伴う人件費増加に対する対策

※全業種(複数回答:件)



☺☺ Face to Face

この街と生きていく

信 水沢信用金庫

本店/奥州市水沢字日高西72番地1  
TEL/0197-23-5191

街から街へ  
暮らしから暮らしへ

白金運輸株式会社

本社/〒023-1132 岩手県奥州市江刺稲瀬字沼館69番地  
TEL.0197-35-0111 FAX.0197-35-0125  
<https://www.srg.co.jp>

トラック運送、保管・荷造・梱包、通関業、倉庫業、通運業

# 支所情報

## a branch office information



江刺支所

### 「岩谷堂筆笥まつり」が開催されます！

職人が丹精込めて製作した逸品200本以上が並び、県内最大規模の展示会が開催されます。人気のチェストのほかサイドボード、仏壇など売れ筋商品が勢ぞろい！

さらには、菅田将暉さん主演映画「サンセット・サンライズ」の撮影に使用された筆笥も展示されます。

- 日 時 令和7年3月7日(金)～10日(月)  
10時～17時
- 会 場 お休み処えさし藤原の郷 2階
- 販売価格 全品最大4割引きの特別価格

#### <製作体験>

- 日 時：3月8日(土)、9日(日)
- 10時30分～12時 6人(小・中学生)
- 13時30分～15時 6人(高校生以上)
- 参加費：小中学生 1,000円
- 高校生以上 3,000円
- ※3月3日(月)午前9時から岩谷堂筆笥組合で受付開始。

1.17 Fri 公開

菅田将暉さん主演映画  
「サンセット・サンライズ」の  
重要なシーンの撮影に  
協力させていただきました

岩谷堂筆笥生産協同組合



©松田平/講談社 ©2024「サンセット・サンライズ」製作委員会



# 「第三段階に入った世界遺産『熊野古道』のインバウンド戦略」

和歌山県南部、紀伊半島の熊野地方。熊野本宮大社を中心とした熊野三山を結ぶ山中の参詣道が熊野古道です。2004年にユネスコの世界遺産に登録されたことをきっかけに、海外向けの情報発信を強化しました。その結果、今では主に欧州からの旅行客が数多く訪れるようになりました。熊野古道の入り口に当たる紀伊田辺駅の売店や商店街のお店にも、リュックサックを背負ったトレッキングスタイルの外国人が毎日のように訪れています。

熊野古道は、外国人訪日客を誘致するためのプロモーションの代表的な成功事例として知られています。その戦略の中核を担った「田辺市熊野ツーリズムビューロー」の多田稔子会長にお話を伺いました。それまで地元住民にとっては「ただの山道」に過ぎなかった熊野古道が世界遺産として注目されたことを「これは100年に一度のチャンス」と捉えたそうです。地域のさまざまな受け入れ側の体制整備や英語での海外向け情報発信など、持続的な活動が実を結んだ結果、今のにぎわいにつながっています。

熊野古道は、深い森の中を縫うような細い峠道（そまみち）が何十 km も続くため、全部を歩いて回ろうとすると途中で何カ所か宿泊が必要となります。今では熊野古道に沿った山中にゲストハウスが数多くつくられています。これまで、熊野古道を訪ねる外国人は欧州からの客が多数を占めていましたが、コロナ禍が明けてからはアジア（台湾やシンガポールなど）から訪れる人が増えたといいます。その分の人数が上乗せになった形で、ゲストハウスはいつも満杯となり、京都ほどではないにせよオーバーツーリズムが懸念されるようになってきたそうです。

熊野古道は、もともと京都の白河、鳥羽、後白河、後鳥羽上皇などが、京都からわざわざ何度も熊野を訪ねたことで整備され、世に知られるようになったものです。紀伊半島の山中に入るまでは海岸沿いをずっと南下して進んでいたため、大阪から和歌山県南部に至る途中にも史跡やストーリーのあるスポットがたくさんあります。こうした道中を経て、口熊野（くちくまの）と呼ばれる田辺市までたどり着き、そこで海に入って身を清めてから、山中へ至る道へ向かいました。この海中で身を清めることを潮垢離（しおごり）といったそうです。

多田さんは、山の中のゲストハウスが満杯になってきたことを受けて、「もっと海岸沿いの熊野古道の良さや、田辺湾での潮垢離なども観光体験としてアピールしていきたい」と言います。海岸沿いのルートは、気候温暖な土地柄もあって冬でも楽しめる上、山中よりも道に迷うといった危険も少ないという運営上のメリットがあります。

インバウンド客があふれる地域がある一方で、なかなかうまく呼べない地域もあります。やはり地域の新たな魅力を自ら発掘して、発信し続けるのが王道なのだと感じました。

日経 BP 総合研究所 上席研究員／渡辺 和博

## ◆ 渡辺 和博／わたなべ かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。



エアサイクルの家 13年連続着工棟数全国No.1

建築の真髄を追求する

**千葉建設株式会社**

〒023-0891 奥州市水沢字内匠田39番地  
TEL:0197-23-4018 FAX:0197-23-4020

QRコード  
ホームページ

支障

**木** 伐採 伐枝 芯止 承ります。(見鏡無料)

木の床屋さん **アースプランニング**

**080-1694-1268** 渡辺

岩手県奥州市胆沢小山字大師堂467番地  
FAX 0197-47-2046

# 市長要望

## 「雇用確保対策について」

### 奥州市の回答

#### (1) 地元企業の魅力発信について

奥州市は人口減少が続いており中小企業においては将来の働き手の確保に苦慮している状況にあります。

雇用確保対策として、スマートフォンの普及により、高校生等の若者世代の情報発信ツールで YouTube 動画の活用が、民間企業の調査で最も多い結果となっており、当所としても青年部と連携して「ネット動画による地元企業PR」を検討しているところであります。

つきましては、地元企業の魅力発信事業を行うにあたり、動画作成時における助成金制度の創設などの支援策を講じていただくよう要望いたします。

次に、近年コストや労力を費やしてインターンシップを受け入れる企業が増えています。インターンシップの企業側のメリットとして、①企業の魅力を十分に伝えることができる、②入社後のミスマッチを防げる、③企業イメージや認知度を高められる、④早期から優秀な学生と接触できる、⑤採用面接ではわからない学生の特性・適正がわかるなどが挙げられます。

当地域のインターンシップに目を向けますと、学校または学生の裁量に委ねるスタイルが定着しておりますが、申し込みが大手企業に集中することや業種間で偏りが出るなど課題も多いのが現状です。受け入れを希望するものの全く応募がないといった企業も多く存在しております。

つきましては、奥州市が主体となりインターンシップの窓口を設置し、その情報の一元化を行い、企業や学校、学生などが相互に活用できる仕組みを早急に構築いただきますよう要望します。あわせて、インターンシップを受け入れた企業に対してはコスト軽減を図るための支援制度を検討していただきますよう要望します。

次に、岩手県では「いわて女性活躍認定企業」や「いわて子育てにやさしい企業」などのモデル事業の認定制度があり、奥州市においても「おうしゅうエコ事業所」や「おうしゅう“まるかじり” 応援の店」、「う米（まい）のおうしゅう食の黄金店」のモデル事業の認定制度があります。

これらのモデル事業認定制度は、地域社会において優れた取り組みを行っている企業や店舗を認定しその活動を広く周知することで、市民をはじめ地元就職を希望する若者などに地元企業の魅力を発信する絶好の機会に繋がります。

つきましては、当市の認知度アップと地域社会発展のため、これらモデル事業認定企業の更なる周知と、認定企業に対する職場環境の改善や人材育成、結婚から子育てまでのライフステージの支援、賃金の引上げなどの制度構築や税制面での優遇措置、助成制度など積極的な支援を要望します。

少子高齢化、若年層の市外・県外への人口流出などの要因により生産年齢人口の減少が著しい状況下において、市内企業における人材確保対策は喫緊の課題となっております。

若年層の地元定着に向けた市内企業への就職促進を図るためのより効果的な取組手法の構築について、ご相談させていただきたいと存じますので、貴所が実施する青年部との連携企画「ネット動画による地元企業PR」の実施成果についても共有のうえ、更なる連携、支援等について、ご配慮のほどよろしくお願いいたします。

インターンシップの窓口については、岩手県が事業主体でジョブカフェいわてが運営する「シゴトバクラシバ IWATE」のインターンシップ情報サイトの活用や、岩手県内3大学と支援団体、地域産業界などの構成組織で

ある「岩手県インターンシップ推進コミュニティ」が運営する「インターンシップ in 岩手」の活用周知について努めてまいります。なお、平成29年度から令和元年度において、学生等を対象とした「インターンシップ促進助成金」制度を運用していた経過がありますが、学生の利用件数の低迷などの理由から廃止した経過があります。今般の貴所からの提案である受入企業側に対する支援制度については、企業や学校、インターンシップを希望する学生等のニーズ把握も踏まえながら、必要に応じて検討を進めてまいります。

岩手県の各種モデル事業認定制度については、貴所をはじめとした関係機関との連携により、市内企業、地元就職希望者への周知に努めてまいります。また、認定企業に対する優遇措置等については、今後の他市町の動向にも注視しながら、関係機関等との協議により、必要に応じて検討を進めてまいります。**(商工観光部)**

おうしゅうエコ事業所は、事業者が環境負荷を低減させるための取組を自主的に定め、市に登録し実践する制度です。今後も引き続き、ホームページで登録事業所を紹介していきます。**(市民環境部)**

市の地産地消推進施策にご協力いただける産直施設や小売店を「おうしゅう”まるかじり”応援の店」として19事業所を、市産米を100%使用し、年間を通じて概ね50%以上の市産食材を使用するなど、厳しい基準を満たすお店を「う米(まい)のおうしゅう食の黄金店」として6店舗を認定しております。地元新聞での紹介やSNSを活用した情報発信など、認定店のメリットとなる取組を行いながら、今後も認定店の拡大を呼びかけ、地産地消の普及に努めてまいります。**(農林部)**

市では現在、妊娠期から子育て期までの子育て支援施策として「親子みらい応援事業」を推進しております。6年度には宿泊施設を活用した産後ケア事業を新たに創設したところですが、業務委託する際には「いわて子育てにやさしい企業」の認証を受けている企業であることなどを基準とし、委託先を選定させていただきました。今後の事業の実施にあたって、共に事業を推進していただくパートナーとして認定企業の皆さまにご協力をお願いしたいと考えております。**(健康こども部)**

## (2) 地元企業就職者への支援について

日本国内の大学の学費は世界で最も高いレベルにあります。一方、家計の収入は90年代以降減少が続いており、進学のため奨学金に頼らざるを得ない学生が増加しております。我が国の奨学金制度のほとんどは貸与型で利息と延滞金が大きな負担となっております。延滞金の利率は年10%と高く、返済しても元金が減らないケースも少なくありません。他方、非正規雇用などの不安定・低賃金労働の拡大により、卒業して安定した収入を得て奨学金を返済できる環境は大きく崩れています。

また、地方の人口減少が進み、特に生産年齢人口といわれる15~64歳の層の減少が続いております。地域社会の担い手が減っているだけでなく、地域経済の縮小がさらなる人口減少を招くという負のスパイラルが現実的な脅威となっており、当市においても例外ではありません。

つきましては、若者の地元定着や都市部からのUターンを促進する施策として、地元企業への就職者を対象に給付型の奨学金返済助成制度の創設を要望します。

少子高齢化の進行、東京一極集中などにより地方の人口減少が著しく、地域の労働力不足や経済活動の停滞が懸念されております。また、日本学生支援機構が実施した「令和4年度学生生活調査」では、50%以上の大学生等が奨学金を利用しているとされております。

こういった状況の中、働き手の確保と市内定住等を促進するため、市では、様々な移住定住施策を行っているほか、市内の医療介護施設に勤務する医療介護従事者を対象に、奨学金の返済支援を行っております。また、岩手県では「いわて産業人材奨学金返還支援制度」を創設し県内認定企業に就職する方を対象に、奨学金の返済支援を行っております。

引き続き、県、商工団体等と連携し、若者の地元定着やUターン施策を進めてまいります。**(政策企画部)**

「所得税確定申告書」の提出は3月17日(月)まで 「消費税確定申告書」の提出は3月31日(月)まで

## 「確定申告」は奥州商工会議所にご相談下さい！

奥州商工会議所では、所得税・消費税の確定申告や各事業の決算相談を受け付けております。予約制となっておりますので、事前にお電話でご予約の上、ご来所ください。

### 〔当日ご持参いただくもの〕

- ・ 税務署から送られてきた「確定申告のお知らせ」はがき  
※決算書、確定申告書の用紙は商工会議所に備え付けてあります。  
必要な方はご来所ください。
- ・ 過去2年分の決算書、申告書
- ・ 各種保険、国民年金等の控除証明書
- ・ 国民健康保険の支払通知書
- ・ 医療費の領収書 等々です。

◇期間：2月17日(月)～3月3日(月)

◇時間：午前10時～午後4時

◇対象：市内個人事業者



### 〔税理士による無料相談日〕

◇本 所：2/17(月)・20(木)・26(水)・3/3(月)

◇江刺支所：2/18(火)・27(木)

◇胆沢支所：3/3(月) ◇衣川支所：2/28(金)

〔お問い合わせ〕

本所経営支援部・各支所地域支援課まで

## 魂に響く書



### ◆金澤 翔子/かなざわ・しょうこ

5歳のときに書家である母・泰子に師事し書を始めた。世界的に活躍する日本を代表する書家の一人。ダウン症の書家としても広く知られており、国内の神社仏閣や美術館のほか、ニューヨークやロンドンをはじめとする世界各地で個展や公演を開催している。パチカン市国に大作『祈』の寄贈、NHK大河ドラマ『平清盛』の題字、東京オリンピック公式アートポスターの制作、上皇御製(天皇御在位中)の謹書を担当。2013年には紺綬褒章を受章した。

■公式ホームページ <https://k-shoko.org/>

■Instagram <https://www.instagram.com/shoko.kanazawa/>

この書はフェルメールの絵のようにどこから見ても放射線になっている。まるで悟りで得た「無」の境地が具現化された様だ。

書道家 金澤 翔子

## 生命共済制度 配当金振込の お知らせ

令和5年11月1日～令和6年10月31日までの生命共済配当金を、下記の通り「掛金振替口座」へお振込致します。

尚、配当金額につきましては明細書を別途郵送しておりますのでご確認下さい。

**振込日：令和7年2月20日(木)**

〈お問い合わせ〉本所総務企画部(共済担当) TEL.24-3141



【融資相談】 ※国民生活事業

**3月11日(火)・25日(火)**

午前10時～正午 本所相談室  
午後1時～午後3時 江刺支所相談室  
相談員：日本政策金融公庫一関支店

【法律相談】

**3月18日(火)** 午後2時～午後4時

本所会議室  
相談員：岩手銀河法律事務所

【事業承継相談】

**3月4日(火)** 午前11時～午後3時

本所会議室  
相談員：岩手県事業引継ぎ支援センター

【知財相談】【要予約】

**3月5日(水)** 午後1時～午後4時

本所会議室  
相談員：日本弁理士会東北会